



北海道発信の現場ニュース
中央情勢もタイムリーに

情報提供等や
購読申し込みは
TEL 011(221)7777
FAX 011(281)2678
Eメール kaigo@medim.co.jp

ホームページ <http://www.medim.co.jp>

札幌市・認定NPO法人シーズネット

奥田理事長インタビュー

「これからのシニア世代が花開く、その種(シーズネット)になりたい」という思いを込め、2001年に故岩見太市氏が設立したNPO法人シーズネット。高齢者の「仲間づくり」「居場所づくり」「役割づくり」を理念に掲げ、約30のサークル活動・常設サロン運営、さらに道や札幌市からの委託事業を含めた高齢者支援に取り組み20年がたった。故岩見氏からバトンを受け13年から理事長を務める、奥田龍人氏にこれまでの取り組みと今後の展望を聞いた。

▼現在の会の状況について
会員数278人からスタートし、21年10月末現在684人。最盛期には1000人近くに増えたこともある。設立当初は札幌市以外

に、旭川、函館、北見、空知、釧路各支部があった。中心となつて運営していたが、今の60代は現役で働いている人も多く、サークル活動に関わるのは70代以降が増えた。

仲間、居場所、役割づくり理念に20年

だが、現在は旭川と函館だけとなった。20年

ル活動数は新設、廃止を繰り返しながら30前後を維持。居場所づくりの原点となった常設サロン「このはな」は04年に札幌市豊平区で開設以来、いつも誰かいて交流できる地域の居場所として17年間継続してきた。

サークル・サロン活動は新型コロナによる影響を大きく受け、中止を機に廃止や退会が相次ぎ、平日の毎日開設していた「このはな」も中止を余儀なくされた。最近、オンラインによる「WEBでサロン」「脳活塾」によって交流が再開しつつあり、これからは高齢者



「自分たちでつくれた組織だから自分たちでつづけていこう」という思いが、この20年を貫いてきた。20周年記念誌を手にとり、奥田理事長のインタビューが掲載されている。壁には創設者の故岩見氏の写真も

「あんしん住まいサポート」は、北海道高齢者向け住宅事業者協会「北海道高齢者向け住宅事業者協会」など各種団体がシーズネットから派生したほか、最近では高齢者の生活支援を担う学生ボランティア団体をサポートする「港」の役割も意識するようになった。15年に認定NPOに認定され、今後

「あんしん住まいサポート」は、北海道高齢者向け住宅事業者協会「北海道高齢者向け住宅事業者協会」など各種団体がシーズネットから派生したほか、最近では高齢者の生活支援を担う学生ボランティア団体をサポートする「港」の役割も意識するようになった。15年に認定NPOに認定され、今後

「あんしん住まいサポート」は、北海道高齢者向け住宅事業者協会「北海道高齢者向け住宅事業者協会」など各種団体がシーズネットから派生したほか、最近では高齢者の生活支援を担う学生ボランティア団体をサポートする「港」の役割も意識するようになった。15年に認定NPOに認定され、今後

「あんしん住まいサポート」は、北海道高齢者向け住宅事業者協会「北海道高齢者向け住宅事業者協会」など各種団体がシーズネットから派生したほか、最近では高齢者の生活支援を担う学生ボランティア団体をサポートする「港」の役割も意識するようになった。15年に認定NPOに認定され、今後

「あんしん住まいサポート」は、北海道高齢者向け住宅事業者協会「北海道高齢者向け住宅事業者協会」など各種団体がシーズネットから派生したほか、最近では高齢者の生活支援を担う学生ボランティア団体をサポートする「港」の役割も意識するようになった。15年に認定NPOに認定され、今後

「あんしん住まいサポート」は、北海道高齢者向け住宅事業者協会「北海道高齢者向け住宅事業者協会」など各種団体がシーズネットから派生したほか、最近では高齢者の生活支援を担う学生ボランティア団体をサポートする「港」の役割も意識するようになった。15年に認定NPOに認定され、今後

「あんしん住まいサポート」は、北海道高齢者向け住宅事業者協会「北海道高齢者向け住宅事業者協会」など各種団体がシーズネットから派生したほか、最近では高齢者の生活支援を担う学生ボランティア団体をサポートする「港」の役割も意識するようになった。15年に認定NPOに認定され、今後

「あんしん住まいサポート」は、北海道高齢者向け住宅事業者協会「北海道高齢者向け住宅事業者協会」など各種団体がシーズネットから派生したほか、最近では高齢者の生活支援を担う学生ボランティア団体をサポートする「港」の役割も意識するようになった。15年に認定NPOに認定され、今後

支え合いプラスし中間支援組織「港」役割も

「あんしん住まいサポート」は、北海道高齢者向け住宅事業者協会「北海道高齢者向け住宅事業者協会」など各種団体がシーズネットから派生したほか、最近では高齢者の生活支援を担う学生ボランティア団体をサポートする「港」の役割も意識するようになった。15年に認定NPOに認定され、今後

何とかしよう」という意識は住民主体の支え合い組織とも共通している。創設者の岩見氏が最初に打ち出したミッションに向かう共通認識が重要で、今では「シーズネットブランド」として醸成され、会員のモチベーションにもなっている。

札幌市オンライントンデマンド配信
14日～2月14日に
札幌市は介護職合同就職相談説明会、さつぽろ介護Workeorkフェアを14日から2月14日までオンラインで配信する。

「あんしん住まいサポート」は、北海道高齢者向け住宅事業者協会「北海道高齢者向け住宅事業者協会」など各種団体がシーズネットから派生したほか、最近では高齢者の生活支援を担う学生ボランティア団体をサポートする「港」の役割も意識するようになった。15年に認定NPOに認定され、今後

「あんしん住まいサポート」は、北海道高齢者向け住宅事業者協会「北海道高齢者向け住宅事業者協会」など各種団体がシーズネットから派生したほか、最近では高齢者の生活支援を担う学生ボランティア団体をサポートする「港」の役割も意識するようになった。15年に認定NPOに認定され、今後